



インテリジェントデジタルスイッチャ

# ISW-7083

リモート (Control Input) 操作通信仕様

—第1版—

梅沢技研株式会社

# 目次

## リモート (Control Input) 操作通信仕様

1. シリアル通信条件 ..... 2ページ
2. コマンド表 ..... 2ページ
3. 制限事項 ..... 3ページ
4. コマンド詳細 ..... 3ページ

# リモート(Control Input)操作通信仕様

## 1. シリアル通信条件

RS-232Cによるシリアル通信でリモート制御が可能です。

同期方式	調歩同期式(非同期)
ボーレート	9600 [bps]
データビット長	8 [bit]
ストップビット	1 [bit]
パリティ	なし

## 2. コマンド表

項目	コマンド (ASCII)	補足	機能
(1)	PWONcr		POWERスイッチをONする
(2)	PWOFcr		POWERスイッチをOFFする
(3)	PONxcr	x: 1~3	外部制御機器の電源をONする
(4)	POFxcr	x: 1~3	外部制御機器の電源をOFFする
(5)	OTx-mcr	x: 1~3 m: '0' ~ '11'	映像、音声の入力チャンネルの切替え
(6)	VMx-ppcr	x: 1~3 pp: '00' ~ '7F'	MAINの音量セット(128段階)
(7)	VLx-ppcr	x: 1~2 pp: '00' ~ '7F'	MICの音量セット(128段階)
(8)	OPx-ONcr	x: 1~6	OPTIONスイッチ1~6のON
(9)	OPx-OFCr	x: 1~6	OPTIONスイッチ1~6のOFF
(10)	SCRxcr	x: 1~6	OPTIONスイッチ番号を指定
(11)	STA?cr		動作状態要求

※ ” cr” はHEX '0D'を表します。

# リモート(Control Input)操作通信仕様

## 3. 制限事項

- ・連続送信は応答データ受信後、少なくとも100ms以上間隔を開けて下さい。
- ・異常データ受信時は下記データが送信されます。  
    応答データ(ASCII) : NAKcr
- ・コマンド受信後の機能は本体の設定により異なります。

## 4. コマンド詳細

### (1) POWERスイッチのON

コマンド(ASCII)
PWONcr

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・当コマンドを受信することにより、本体がスタンバイ中(POWERスイッチが消灯中)の場合、POWER ONとなります。
- ・ユーザー設定でPOWER ON時に影響する設定をした場合、POWER ON時の動作はユーザー設定で設定された動作が反映します。  
(POWERスイッチによる外部機器連動を有効にした場合は、POWER ONに連動して外部機器の電源をONします。)

注意：ユーザー設定はコミュニケーションツールで行います。詳しくは、別紙「ISW-7082コミュニケーションツール 取扱説明書」を参照してください。

### (2) POWERスイッチのOFF

コマンド(ASCII)
PWOFcr

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・当コマンドを受信することにより、本体がPOWER ON中(POWERスイッチが点灯中)の場合、POWER OFFとなります。
- ・DISPLAYスイッチを押してしばらくの間(時間は外部機器により異なります)は、POWER OFF出来ません。その後に当コマンドを送信した場合、クーリング時間経過後、POWER OFFとなります。

## リモート(Control Input)操作通信仕様

### (3) 外部制御機器の電源をONする

コマンド(ASCII)
PONxcr

x : 1~3 (DISPLAY1~3の制御)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・POWER ON状態で該当するDISPLAYスイッチがOFF(消灯)時に当コマンドを受信すると外部制御機器の電源をONし、DISPLAYスイッチが点灯します。
- ・ユーザー設定で外部接続制御を無しに設定した場合は外部機器への制御は行いません。

### (4) 外部制御機器の電源をOFFする

コマンド(ASCII)
POFxcr

x : 1~3 (DISPLAY1~3の制御)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・該当するDISPLAYスイッチがON(点灯)時に当コマンドを受信すると外部制御機器の電源をOFFし、DISPLAYスイッチが点滅しクーリング時間経過後消灯します。
- ・外部制御機器の電源をONしてからしばらくの間(時間は外部機器により異なります)は、OFF出来ません。
- ・ユーザー設定で外部接続制御を無しに設定した場合は外部機器への制御は行いません。

# リモート(Control Input)操作通信仕様

(5)映像、音声の入力チャンネルの切替

コマンド(ASCII)
OTx-mcr

x : '1' ~ '3' (1 : OUTPUT SELECT A指定 2 : OUTPUT SELECT B指定 3 : OUTPUT SELECT C指定)  
m : '0' ~ '8' (0:OFF, 1~8:映像入力番号)

0:OFF

1:HDMI/DVI 1

2:HDMI/DVI 2

3:HDMI/DVI 3

4:HDMI/DVI 4 / VGA 1

5:HDMI/DVI 5 / VGA 2

6:HDMI/DVI 6 / VGA 3

7:SDI 1

8:SDI 2

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・入力チャンネルの切替を行います。
- ・本体がPOWER ON時に制御可能です。
- ・ユーザー設定で外部接続制御を有りに設定した場合は、外部機器へ入力切替の制御を行います。
- ・(例) OUTPUT SELECT Aの映像、音声の入力を2にする : OT1-2cr  
OUTPUT SELECT Bの映像、音声の入力を8にする : OT2-8cr

## リモート(Control Input)操作通信仕様

### (6) MAIN音量を指定する

コマンド(ASCII)
VMx-ppcr

x : '1' ~ '3' (1 : OUTPUT SELECT A指定 2 : OUTPUT SELECT B指定 3 : OUTPUT SELECT C指定)  
 pp : '00' ~ '7F' (00 : MIN値 7F : MAX値 128段階)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・オーディオ音量を指定します。
- ・スタンバイ状態(POWERスイッチ消灯時)でも有効で、パワーON時の音量設定が「ラストメモリー」の時点コマンド受信後にPOWER ONした場合、当コマンドで受信した音量が反映されます。
- ・当コマンド受信後に本体、リモートユニットのボリュームを回した場合、音量はボリュームに追従します。
- ・音量値は16進の値をASCIIコードに変換して指定します。  
 (例) OUTPUT SELECT AのMAIN音量を63レベルにする : VM1-3Fcr  
 注) 本体の7セグLEDによる音量は32段階(0~31)で表示されます。

### (7) MIC音量を指定する

コマンド(ASCII)
VLx-ppcr

x : '1' ~ '2' (1 : LINE INPUT A指定 2 : LINE INPUT B指定)  
 pp : '00' ~ '7F' (00 : MIN値 7F : MAX値 128段階)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・MIC音量を指定します。
- ・スタンバイ状態(POWERスイッチ消灯時)でも有効で、パワーON時の音量設定が「ラストメモリー」の時点コマンド受信後にPOWER ONした場合、当コマンドで受信した音量が反映されます。
- ・当コマンド受信後に本体、リモートユニットのボリュームを回した場合、音量はボリュームに追従します。
- ・音量値は16進の値をASCIIコードに変換して指定します。  
 (例) LINE INPUT AのMIC音量を100レベルにする : VL1-64cr  
 注) 本体の7セグLEDによる音量は32段階(0~31)で表示されます。

## リモート(Control Input)操作通信仕様

### (8) オプションスイッチのON

コマンド(ASCII)
OPx-ONcr

x : 1~6 (OPTIONスイッチ番号を指定)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・指定したOPTIONスイッチをONします。
- ・当コマンドはスタンバイ時(POWERスイッチ消灯時)でも有効です。

### (9) OPTIONスイッチのOFF

コマンド(ASCII)
OPx-OFcr

x : 1~6 (OPTIONスイッチ番号を指定)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・指定したOPTIONスイッチをOFFします。
- ・当コマンドはスタンバイ時(POWERスイッチ消灯時)でも有効です。

# リモート(Control Input)操作通信仕様

## (10)スクリーン制御

コマンド(ASCII)
SCR <sub>x</sub> cr

x : 1~6 (OPTIONスイッチ番号を指定)

応答データ	
正常応答時	異常応答時
ACKcr	NAKcr

- ・オプションコントロール出力へスクリーンを接続した場合のスクリーンの上昇、停止、降下を制御します。
- ・当コマンドはスタンバイ時(POWERスイッチ消灯時)でも有効です。
- ・スクリーンの接続を下記のように接続した場合に可能となります。

OPTION1出力 上昇  
OPTION2出力 停止  
OPTION3出力 降下  
OPTION4出力 上昇  
OPTION5出力 停止  
OPTION6出力 降下

### コマンド

“SCR1” cr    スクリーン上昇 (コネクタ OP. CONTROL 1 側)  
“SCR2” cr    スクリーン停止 (コネクタ OP. CONTROL 1 側)  
“SCR3” cr    スクリーン降下 (コネクタ OP. CONTROL 1 側)  
“SCR4” cr    スクリーン上昇 (コネクタ OP. CONTROL 2 側)  
“SCR5” cr    スクリーン停止 (コネクタ OP. CONTROL 2 側)  
“SCR6” cr    スクリーン降下 (コネクタ OP. CONTROL 2 側)

# リモート(Control Input)操作通信仕様

## (11)動作状態要求

コマンド(ASCII)
STA?cr

- 動作状態を要求します。本体は当コマンドを受信後下記の応答ステータスを送信します。

応答データ (全データ長28byte)

NO.	データ詳細	長	出力値
1	固定データ	4	“STA:”
2	電源状態	1	“0” :OFF “1” :起動中 “2” :ON “3” :OFF処理中
3	外部機器1電源状態	1	” 0” ~” 5”
4	外部機器2電源状態	1	” 0” ~” 5”
5	外部機器3電源状態	1	” 0” ~” 5”
6	OUTPUT SELECT Aの映像入力	1	” 0” ~” 8” ” 0” は映像OFF
7	OUTPUT SELECT Aの音声入力	1	” 0” ~” 8” ” 0” は映像OFF
8	OUTPUT SELECT Bの映像入力	1	” 0” ~” 8” ” 0” は映像OFF
9	OUTPUT SELECT Bの音声入力	1	” 0” ~” 8” ” 0” は映像OFF
10	OUTPUT SELECT Cの映像入力	1	” 0” ~” 8” ” 0” は映像OFF
11	OUTPUT SELECT Cの音声入力	1	” 0” ~” 8” ” 0” は映像OFF
12	MAIN 1 音量	2	” 00” ~” 7F”
13	MAIN 2 音量	2	” 00” ~” 7F”
14	MAIN 3 音量	2	” 00” ~” 7F”
15	LINE 1 音量	2	” 00” ~” 7F”
16	LINE 2 音量	2	” 00” ~” 7F”
17	オプション出力状態 1	1	” 0” ~” 7”
18	オプション出力状態 2	1	” 0” ~” 7”
19	音声1出力モード時の音声選択	1	” 0” ~” 2”
20	データ終了	1	c r

補足説明：

- 外部機器電源状態
  - “0” : 外部機器OFF。
  - “1” : 外部機器起動処理中。
  - “2” : 外部機器起動確定後最初の切替コマンド送信までの期間。
  - “3” : 外部機器最初の切替コマンド送信後から外部機器OFF無効の期間。
  - “4” : 外部機器運用中。
  - “5” : 外部機器クーリング中。
- 音声1出力モード時の音声選択
  - “0” : OUTPUT SELECT A 選択。
  - “1” : OUTPUT SELECT B 選択。
  - “2” : OUTPUT SELECT C 選択。

## リモート(*Control Input*)操作通信仕様

補足説明：OPTION出力状態のデータ

<OPTION1, 2, 3の出力状態を表します>

OPTION1, 2, 3がOFF時	: '00'
OPTION1のみONの時	: '01'
OPTION2のみONの時	: '02'
OPTION3のみONの時	: '04'
OPTION4のみONの時	: '08'
OPTION5のみONの時	: '10'
OPTION6のみONの時	: '20'
OPTION1, 3がONの時	: '05'
OPTION2, 3がONの時	: '06'
OPTION4, 5がONの時	: '18'
OPTION1~4がONの時	: '0F'
OPTION1~6がONの時	: '3F'